

琴平町(香川県)

「江戸の昔、人は全国から海を渡り、こんぴらさんを目指した。～宿泊税導入で琴平町を世界から選ばれる町へ～」

観光×まちづくり
×官民連携

基本情報

- 人口: 7,540人
(令和8年2月末時点)
- 町長: 片岡 英樹



活動実績

- 現地訪問: 2回
(6/23-24、10/17)
- オンライン会議: 13回



金刀比羅宮の参道
(現地訪問時に撮影)



旧金毘羅大芝居金丸座
(片岡町長より施設説明)

地方創生支援官

※出向元省庁

- ①丹下 涼 国土交通省【課長補佐】
- ②馬場 正泰 外務省【主査】
- ③藤田 啓介 財務省【係長】



町の課題

- 宿泊税の導入による観光産業の強化
 - ・ 琴平町は、金刀比羅宮の門前町として年間約200万人が訪れる老舗観光地。
 - ・ しかしながら、近年では日帰り型観光の定着や新型コロナウイルス感染症拡大の後遺症や物価高騰、人手不足により、本町の基幹産業である観光産業は厳しい状況。
 - ・ そうした中、観光地としての誘客や観光インフラの維持管理を継続するために、財源としての「宿泊税」の導入を検討。そうした財源も活用しながら、若年層や観光産業への資本注入に活用していく。

支援の流れ

左記課題認識のもと、「宿泊税」について、町役場と定例ミーティングを実施し、継続的にサポートを実施。

- リサーチ(創生官ネットワークを活用した専門家ヒアリング含む)の共有
- 導入に向けた課題を整理して県・町・観光団体・地域事業者とディスカッション
- 琴平町の“ありたい姿”を共に描き、実現するための宿泊税使途検討
- 先行事例を参考に具体的手続き方法、導入後の運用方法等注意点を共有



琴平町
×
地方創生支援官
～伴走の記録～

項目	内容	担当者	備考
1. 課題認識	「宿泊税」導入による観光産業の強化に向けた課題認識の共有	丹下 涼	
2. 調査・検討	「宿泊税」導入に向けた調査・検討の実施	馬場 正泰	
3. 導入に向けた準備	「宿泊税」導入に向けた準備の実施	藤田 啓介	
4. 導入後の運用	「宿泊税」導入後の運用の実施	丹下 涼	



ミーティングにおいて作成した主な資料。
写真(中)は、地方創生官でヒアリングを実施した、宿泊税の専門家の江崎貴昭氏(日本交通公社)。

「琴平町宿泊税検討委員会」の設置に向けて
【打ち合わせ用メモ】
25.07.04

1. 経緯
令和7年度からの宿泊税の導入に向け、琴平町役場において検討を進めていく必要があるが、他の導入・導入検討自治体の例を踏まえれば、役場以外の当事者を交えて在り方を議論する「検討委員会」を設置することが適当。
(注) 導入がし、導入を検討しているほとんどの自治体は、若年層等の意見を聞く組織を設けている。「検討委員会」として設けていない自治体の例としては、東京都は「都民参画会議」、ニセコ市は「ニセコ町民参画会議」、金沢市は「北陸新幹線開業による影響検証会議」、熊本市は「観光振興会議(とその部会)」において検討、高山市・下谷町については、「検討委員会」等の設置を検討中。
(注) 委員会以外の例として、委員会立ち上げの段階でセリアンジ「観光税を実施している自治体もある。促進策等については、令和7年度以前には、WUを設置して役場内で検討を進めていた。また、広島県においては、「広島県観光立県推進会議」という大きな枠の下、ワーキング部会を設置して検討している。

その上で、宿泊税について検討委員会においてどのような検討をすべきか。

2. 検討
○ 設置趣旨
多くの自治体においては、「条例」ではなく内部規定である「要綱」に基づき設置。なお、福岡市など一部の自治体においては、宿泊税自体は先行して制定された観光振興条例等において設置として設置されている。
(注) 認知度向上に資する観光振興会議(注1)
注1: 県内外から数多くの観光客が訪れるスーパースター「ニセコ市」の自然を守り、世界に誇る山山山山リゾート「くろっちゃん」として、質と量を向上させるための課題解決に向けた本町の自治体外に対して、客付の見える化の推進、宿泊及び意見を求めるため、認知度向上に資する観光振興会議(以下「会議」という。)を設置する。
福岡市観光に関する観光振興委員会設置(注2)
注2: 福岡市観光振興条例(平成20年条例第66号)に定める宿泊税(以下「宿泊税」という。)等に関する調査検討を行うため、福岡市観光に関する観光振興委員会(以下「委員会」という。)を設置する。
宮城観光立県推進財団検討会議(注3)
注3: 知事との間に、観光振興に資する財源を確保するための財源の在り方に関する調査事項を調査実施するため、宮城観光立県推進財団検討会議(以下「検討会議」という。)を置く。

成果・展望

- 「**宿泊税の導入**」について、年度当初より他市町村の事例調査等について、**現地訪問や定例ウェブミーティングの機会を活用して継続的に支援を実施**。国のネットワークも提供しながら、検討委員会発足に向けた議論の深化に貢献。
- 本年2月に検討委員会が発足して以降は、検討委員会での議論の論点整理に積極的に貢献。**将来の導入に向けた体制構築等、必要な助言を行い、今後の宿泊税導入に向けた検討を充実させるべく、強力に支援**。

2025.04~

宿泊税導入に向けた議論への伴走

- ✓ 宿泊税やその検討委員会に係る他市町村の事例調査
- ✓ 国の統計や活用可能な支援制度、や有識者等の紹介

2026.2.13

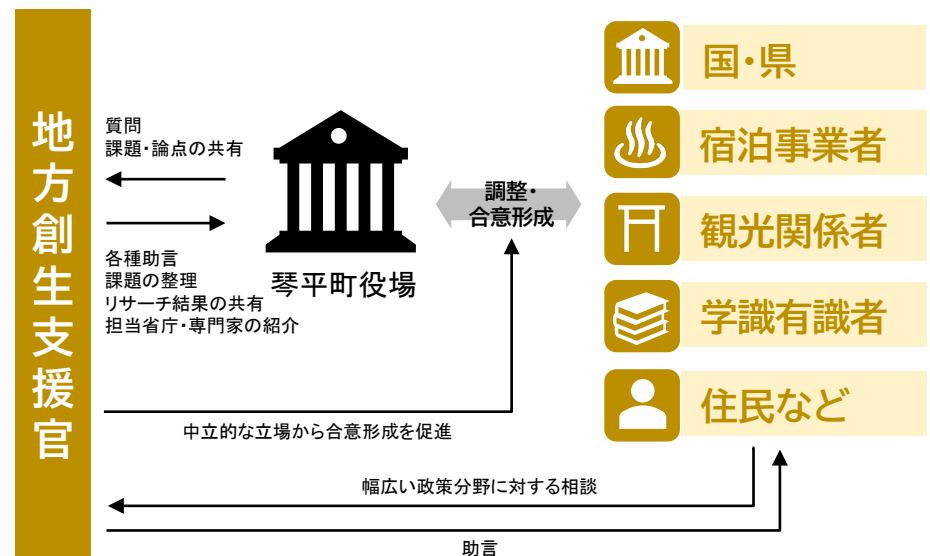
琴平町宿泊税検討委員会の発足

2026.02~

検討委員会における論点整理、議論への伴走

- ✓ 検討委員会資料や論点整理等への助言
- ✓ 将来の導入も見据えた、制度構築のための助言

目指した伴走支援のあり方(イメージ)



その他経験・知見を活かした支援取組例、国の業務等へのフィードバック等

- 宿泊税以外のテーマについても、**随時必要な助言等を実施**。具体的には、支援官出身省庁における補助制度等の紹介や、国のネットワークを活用した知見提供等を随時実施。
- 一連のサポートや現地訪問等を通じ、**制度実施に係る実務的課題について認識を共有**。地方自治体における1つの事業の立ち上げから携わることを通じ、制度導入に係るボトルネックや地方自治体における課題を把握し、今後の政府としての支援策の充実等に反映していきたい。

東温市(愛媛県) “地の利”と“知の力”で 未来を築くまち 東温 ～市政骨格の「総合計画」策定に伴走する～

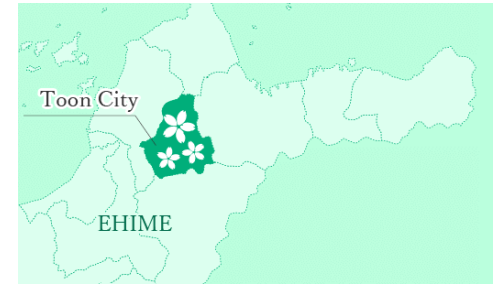
まちづくり×移住・定住
×官民連携

基本情報

- 人口: 32,678人
(令和8年1月時点)
- 市町村長: 加藤章市長

活動実績

- 現地訪問: 4回
(5/26-27、8/19-20、12/26、3/30)
- オンライン会議等: 13回(4/16、5/1、5/16、7/10、
7/11、7/28、9/5、9/19、10/7、11/4、11/20、1/23、2/10)
- ※その他、関係省庁、愛媛県、四国総合通信局、民間企業等と
打合せ、情報交換を実施。



地方創生支援官

- ① 農林水産省 補佐級
- ② 内閣府 係長級
- ③ 環境省 補佐級



市(町村)の課題

- 施策連携を主軸とした総合計画の策定
スマートインターチェンジの整備、アートヴィレッジとうおん構想の推進などに取り組まれてきたところ、企業誘致や転入者の増加など一定の成果がある一方、個々の施策の有機的な連携に更なるポテンシャルがある。
総合計画の策定に当たって、外部の視点を取り入れつつ施策連携をベースに新たな施策を検討する。特に、人口減少は待ったなしの課題であり、限られた予算の中で、効果的な施策のアイデアが求められる。

支援の流れ

- 現地訪問・状況把握(4月～)
現地訪問、オンライン会議を通して、東温市の強み、弱み、課題などを把握。加えて、東温市側からの支援のニーズについても聴取。
- 具体的な提案事項の検討(6月～)
把握した課題及び東温市側の支援ニーズを踏まえ、各支援官が、施策連携を主軸に提案できる施策を検討。検討に当たっては、市役所担当者や各省の担当者とのミーティング等も実施。
- 市長、副市長、教育長等に提案(8月～)
各支援官が検討した提案事項を東温市に説明。
- 提案内容も踏まえた総合計画の調整、総合計画推進に向けた具体的な組織及び連携体制について検討(9月～)
具体的な総合計画の作成に伴走。先行自治体の事例や政府における取組等も踏まえた庁内の組織体制の在り方の検討に伴走。

成果・展望

○ 政府における取組等も踏まえ東温市総合計画策定への伴走

東温市総合計画の策定に向けて、政府における取組等も踏まえつつ、東温市の現状を分析し、こども政策や健康政策等の分野において、「連携」を軸に施策の提案を行い、新たな視点を取り入れた総合計画策定に寄与した。今後は、本総合計画に基づき、市政の着実な前進が図られることを期待。

○ 庁内の組織体制の改善

東温市総合計画の策定に係る提案・意見交換の中で、重点施策の明確化に加え、関係者の有機的な連携に必要な推進体制の在り方について議論。この議論を受け、東温市において、その実現に向けた組織体制の検討が進められ、令和8年度から段階的に実施される予定。

○ 健康日本一のまちづくりに向けた連携

東温市の強みであり、総合計画でも重点的に位置づけられた「健康日本一のまちづくり」に向けた連携可能性を議論。東温市において、市内医療機関等の連携に関する具体的な検討が開始されており、令和8年度も、具体的な伴走支援を実施予定。

その他経験・知見を活かした支援取組例等

○ 東温産品の海外への売り込み

本務における海外出張の際などに、東温産品の海外への売り込みを実施した。

いわがらこども館の確認



東温市各課との打ち合わせ



オンライン打ち合わせ



いきいきマース(オンラインで
健康相談できる車両)の確認



東温市長ら幹部へ提案事項説明



東温市長ら幹部と意見交換

